

## 平成28年度 同好会事業報告

子どもの本研究会 同好会 世話係名 佐藤 利恵 会長名 加藤 敦子

月 日	実施した事業内容	参加人員
5月 2日	発足会, 世話係・会長会	15
7月 8日	前期読書会	9
8月 1日	パネルシアター作り	9
8月 2日	学校図書館のつかい方 赤木かん子さん講演会	10
8月 5日	絵本美術館探訪 原田泰治美術館・小さな絵本美術館・イルフ童画館	8
10月30日	子どもと心をつなぐ本 越高令子さん講演会	20
1月28日	後期読書会	7

今年度もたくさんの先生方に参加していただき、充実した活動を行うことができました。

7月に、おすすめの本を紹介する読書会を行いました。楽しい本から心に響く本まで様々な本と出会うことができました。実際に手にとってじっくり読めるのがこの会のいいところです。夏休みには、昨年度好評だった原田泰治美術館と、岡谷のちいさな絵本美術館、イルフ童画館の三館に行ってきました。原田泰治美術館では、諏訪湖のすてきな風景と原画をたっぷり味わいました。イルフ童画館では、今話題のツペラツペラ（『パンダ銭湯』などでおなじみ）の原画を見ることができました。色とりどりのすてきな絵と、ちょっとゆかいなストーリーにとっても楽しい気持ちになりました。お天気に恵まれ、気持ちのいい美術館探訪となりました。恒例のパネルシアター作りも、多くの先生方に参加していただきました。涼しい会館の和室で、おしゃべりに花が咲きながらも、制作に没頭することができました。10月終わりには、これも恒例となった越高令子さん（ちいさいおうち書店副店長）の講演会を開催しました。20名ほど集まり、「子どもの本と出会いをつむぐ」をテーマにたくさんの本を紹介していただきました。今年ピーターラビットの作者、ポターの生誕百五十年。知っているようで知らなかつ

たピーターラビットの魅力について教えていただきました。また、今の子どもたちの現状を考えて、学校のお話会で読みたい本を提案してくださいました。語彙が少なくなっているので、言葉遊びなどで、たくさんの言葉に触れさせることの大切さ等、明日から取り組めるアイデアをいただきました。1月に最後の読書会を開催し、今年度の活動は終わりとなります。

今年度も先生方と楽しみながら、たくさんのことを学び合うことができました。子どもたちとの活動や学習に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。

(会長 加藤敦子)